

**名古屋大学グローバル・マルチキャンパス推進機構
学術専門職の募集について**

名古屋大学グローバル・マルチキャンパス(GMC)推進機構では、アジア大洋州・北米・ヨーロッパの有力大学との質の高い教育研究活動の組織的な展開を本格化するため、多様な連携が全学的に見込める世界トップレベルの大学を「戦略的パートナー大学(SPU)」として選定、相互の大学にリアルなキャンパスを設置し、これを活用した国際共修プログラム、国際共同研究、国際産学官民連携を高度化することにより、本学のグローバルイノベーション人材育成力・国際プレゼンスの向上に取り組んでいます。この取組を現地勤務の教職員等と連携して企画・支援する学術専門職を下記のとおり募集します。

記

1. 所属(所在地):

名古屋大学グローバル・マルチキャンパス推進機構 戦略的パートナー大学部門
(名古屋市千種区不老町)

2. 募集人員:

学術専門職(任期付正職員) 1名

3. 業務内容:

【雇入れ時】

名古屋大学と「戦略的パートナー大学(SPU)」相互のキャンパスを活用した学生受入・派遣・共修プログラム、国際共同研究、国際産学官民連携などの多様な取組を体系化し、これらの活動に資するネットワーク形成を促進するため、下記の業務を現地勤務の教職員と連携して企画・支援する。

- (1) 学生交流の組織的促進: テーラーメイド型留学の整備・実施支援／交流プログラムや教材の共同開発・実施支援／海外インターンシップの実施支援／優秀な学生の獲得支援
- (2) 国際共同研究の促進: 共同研究に向けた研究者間のマッチング及びジョイント・ファンドの創設・実施支援／若手・博士人材の受入・派遣交流支援
- (3) スタートアップなどの産学官民連携の促進: 現地ネットワーク形成・活用支援
- (4) 周辺大学との連携支援

【変更の範囲】

東海国立大学機構が指定する業務

4. 勤務地

【雇入れ直後】

名古屋大学東山キャンパス(名古屋市千種区不老町)

【変更の範囲】

東海国立大学機構が指定する就業場所

5. 応募資格:

以下の要件のすべてを満たす者

- (1) 修士以上の学位あるいはそれに相当する能力・経験等を有する者

- (2) 本学の国際展開に対する理解、遂行能力、熱意、責任感があり、協調性をもってあたれる者
- (3) 以下のいずれかに該当する者
 - ・ 日本語を母語とする場合、業務遂行に支障のない英語力を有する者
 - ・ 日本語を母語としない場合、業務遂行に支障のない英語力及び、日本語能力試験1級程度以上の日本語能力を有する者
- (4) 以下の要件を満たす者
 - ・ パソコン操作《Word、Excel(関数含む)、PowerPoint》及びメール操作ができること
- (5) 大学における国際交流等の活動に関わった経験があることが望ましい

6. 採用予定日:

2027 年 1 月 1 日以降

7. 任期:

2029 年 3 月 31 日まで(更新の有無:更新しない)

定年は、東海国立大学機構が定めた年齢に達した年度の 3 月 31 日までとする。(2026年度から62歳。今後、段階的に65歳まで引上げ予定)

8. 勤務条件:

- ・ 勤務時間: 月～金の週5日、8時30分～17時15分(休憩時間12時～13時)
- ・ 休 日: 土・日曜日、国民の祝日、年末年始(12月29日～1月3日)
- ・ 休 暇: 年次有給休暇、病気休暇、特別休暇(本学の規程による)
- ・ 給 与: 年俸制とし、本学の給与規定に基づき決定
通勤手当支給(支給要件有り、上限150,000円/月)
- ・ 保 険 等: 文部科学省共済組合(健康保険)、厚生年金保険、雇用保険、労災保険
- ・ そ の 他: 東海国立大学機構職員就業規則の定めるところによる。

9. 応募書類:

- ① 履歴書(様式任意、E-mailアドレス要記入、写真貼付のこと)
- ② 職務経歴書(職歴がない場合は不要)
- ③ 募集内容に関する活動実績とGMC推進機構の職務に関する抱負(A4で2枚程度)
- ④ 所見を求めることができる方(1名)の氏名、所属、連絡先(電話番号・E-mailアドレス)
- ⑤ 上記4(3)の応募資格に関する証明書またはスコアシート(コピー可)
- ⑥ 様式1「類型該当性の自己申告書およびフローチャート」

様式1「類型該当性の自己申告書」の提出について

2021年11月「外国為替及び外国貿易法」(外為法)に基づく「みなし輸出」における管理対象の明確化に伴い、大学・研究機関における教職員および学生への機微技術の提供の一部が外為法の管理対象となりました。これにより、本学教職員への応募者全員を対象に「類型該当判断のフローチャート」を確認した上で、様式1「類型該当性の自己申告書とフローチャート(別紙)」の提出が必要となります。また、採用時には「誓約書」の提出が必要となります。以下から自己申告書様式(日本語または英語)をダウンロード・記入し、他の書類とともにご提出下さい。

URL : <https://nuss.nagoya-u.ac.jp/s/nCy9AAokBeYbQjZ>

以上を PDF ファイルで作成し、①～③及び⑤の順に結合した単一のファイル及び④、⑥のファイルそれぞれを「10. 応募書類送付先」を参照の上、下記の電子メールアドレスに添付ファイルで送ること。

各 PDF のファイル名は、次のとおりをお願いします。

- ①～③、⑤：1（氏名）応募書類
- ④：2（氏名）照会先
- ⑥：3（氏名）類型該当性

10. 応募期限：

2026 年 10 月 19 日（月）正午必着（厳守）

11. 応募書類送付先：

- （ア）応募書類のファイルが合わせて10MB以内の場合：電子メールに添付して以下のアドレスにお送りください。

書類の送付先アドレス（電子メール）：[kiban-jinji\[at\]t.mail.nagoya-u.ac.jp](mailto:kiban-jinji[at]t.mail.nagoya-u.ac.jp)
※[at]を@に置き換えてください

- （イ）メールの「件名」は、「GMC推進機構学術専門職（SPU）応募（氏名）」としてください。
- （ウ）応募書類のファイルが10MBを超える場合：上記アドレスにご一報ください。折り返しアップロード用のURLをお知らせします。
- （エ）応募書類を受領後、確認のメールを返信します。5日経っても返信がない場合は、上記アドレスまでお問い合わせください。

12. 問合わせ先：

名古屋大学教育推進部国際連携課
E-mail：[intljinji\[at\]t.mail.nagoya-u.ac.jp](mailto:intljinji[at]t.mail.nagoya-u.ac.jp)
※[at]を@に置き換えてください

13. 選考方法：

- ・ 第一次選考 書類選考
- ・ 第二次選考 面接
面接のために旅費等が必要となった場合は、応募者の負担となります。

14. 備考：

- ・ 提出いただいた応募書類は、本選考のためだけに使用し、それ以外の目的には使用しません。
- ・ グローバル・マルチキャンパス推進機構 web サイト：<https://gmc.nagoya-u.ac.jp/ja/>
- ・ 本学では、多様性の推進やワークライフバランスの促進に、積極的に取り組んでいます。詳細については以下の URL をご覧ください。
ジェンダーダイバーシティセンター Web サイト：<https://www.kyodo-sankaku.provost.nagoya-u.ac.jp/>
ダイバーシティ、エクイティ、インクルージョン&ビロッキング（Diversity, Equity, Inclusion & Belonging: DEIB）推進宣言：<https://www.thers.ac.jp/about/declaration/deib/index.html>
- ・ 本学では、県外から本学への応募又は着任を検討している研究者・教員を対象に、地域情報並びに配偶者・パートナー等の就業及びキャリア形成に関する情報提供や相談対応等を行う「パートナー帯同プログラム」を実施しています。
詳細は下記をご覧ください。

https://valueglow.jp/relocation/participant/portal.html?univ=nagoya_u

・出産・育児・介護・病気等の理由により、過去に研究活動を中断・遅延した期間があれば、その点を履歴書に記載することができます。本学ではそれを記載したことにより、不当な評価を受けることはありません。